

上月城 こうづきじょう

(別称: 荒神山上月城)

90min. (往復)

見どころポイント(山城ピクトグラム)

- 合戦舞台
- ネット性
- ウォーク性
- 断崖絶壁
- 眺望良好
- 山麓の「上月歴史資料館」を利用(要相談)
- トイレ
- 備考

標高 約190m
 体力度 ★☆☆☆☆
 技術度 ★☆☆☆☆
 対象 初級者
 駐車場 有(上月歴史資料館) バスの駐車可(中型可)
 トイレ 山麓の「上月歴史資料館」を利用(要相談) 開館日: 土日祝10:00~16:00
 備考 山頂からさらに先に進むと上月の町を見渡せるビュースポットがあります。

【観光案内】佐用町観光協会 TEL.0790-82-0670

概要

主な城主: 上月景盛、赤松政元、尼子勝久
標高: 190m
形態: 連郭式山城(中世)

上月城は、佐用町に存在する山城で、織田・毛利の前哨戦となった上月合戦の主戦場となった山城です。標高190メートルの山頂に自然地形を生かした曲輪、堀切などがあり、主郭に赤松氏、麓に尼子氏の供養塔が残されています。

【歴史】

大正15年に編纂された「佐用郡誌」によると、鎌倉末期に赤松氏の一族、上月景盛(かげもり)が築城。1441年(嘉吉(かきつ)元年)4代景家の時、嘉吉の乱が発生し、上月氏の嫡流は滅びました。上月城は、播磨・備前・美作三国の境界に位置する地理的要素から攻防的となりました。

天文7年(1538年)に尼子氏に攻略され落城した後、弘治3年(1557年)に赤松一門で「西播磨殿」と呼ばれたと伝わる政元が置塩城から入城。大内氏らとの激しい攻防戦の末、宇喜多直家によって攻め落とされます。

その後、信長方の秀吉軍によって落城し、尼子勝久が入城しましたが、天正6年(1578年)、6万余りの毛利軍に攻められ、三木城攻めに手を焼いた秀吉軍に見放されてあえなく上月城は落城、尼子氏は滅亡しました。勝久の家臣、山中幸盛(鹿介)の忠義は有名です。

発行: 西播磨ツーリズム振興協議会
 〒678-1205 兵庫県赤穂郡上郡町光都2-25 TEL 0791-58-2144
 (兵庫県西播磨県民局 県民躍動室 地域振興課)



写真



上月城をふもとから望む

登山口までのアクセス

車の場合

中国自動車道「佐用IC」 約14分 → 上月歴史資料館 駐車場 ※バスの駐車可(中型可) → 上月城 登山口

電車の場合

JR姫新線 約90分 → JR 上月駅 → 国道373号を南へ 約10分で登山口 → 上月城 登山口



登山の装備と持ち物チェックリスト(一例)

基本的な登山の服装や絶対に必要な持ち物のチェックリストを作成しましたので、最後のチェックにお役立てください。

服装

- 防寒着(冬期)
- 帽子
- リュック
- 長ズボン(タイツ等)
- トレッキングシューズ
- 靴下
- 手袋(軍手等)
- 肌露出はなるべく少なくしましょう

持ち物

- タオル
- 着替用肌着
- ゴミ袋
- 虫除けスプレー
- 雨具(カッパ等)
- 水・飲料
- 絆創膏
- 登山用ステッキ

山城アプリ「西播磨の山城へGO」をご利用ください。

- 建物が現存しない山城を3DCGで再現したアプリです。
- 各山城の歴史などを想像復元図とともに説明しています。
- 3DCGでは、縮尺・角度・位置を二本指で自由に変わります。
- 3DCG中に現在地を表示可。
- アプリストアで「西播磨の山城へGO」と検索してください。



西播磨山城ファンクラブ募集中

西播磨山城群を深く味わいつつ、後世に残していくための活動をご支援いただきたく開設した西播磨山城ファンクラブです。山城を愛する方ならどなたでも入会できます。



- 《会員特典》**
- ① 会員限定、西播磨山城ツアーへの参加
 - ② 山城保全ボランティア活動への参加と保全団体との交流
 - ③ 西播磨のイベント、観光情報をメールにていち早くお知らせ

御城印販売所(佐用町)上月城

ふれあいの里上月
 【住所】 佐用郡佐用町上月529-1
 【営業時間】 9:00~17:00(休業日/火曜、年末年始)
 【TEL】 0790-86-8005

上月歴史資料館
 【住所】 佐用郡佐用町上月373
 【営業時間】 10:00~16:00 (休業日/平日、年末年始)
 【TEL】 0790-86-1616

山で出会う危険なもの

山登りの事前に知識を身につけて予防できること、対応を一部紹介します。

ヤマビル(6月~9月は特に注意)

- 肌の露出を避け、忌避剤(イカリジン・ディート等)を使用しましょう。
- 咬まれた時は吸盤を爪でこそぎ取り、傷口を指先でつまんでヒルの唾液成分を絞り出し洗い流します。
- 虫刺され軟膏等を塗布して絆創膏を貼ります。
- 吸血したヤマビルは産卵して増えるので必ずその場で退治しましょう。

スズメバチ(7月~10月は特に注意)

- 攻撃的で強い毒を持ち、山で出会う病害虫で最も危険度が高い生物です。
- スズメバチを誘因しやすい黒っぽい服装や香水、ヘアスプレーは避けましょう。
- 刺されたときは、その場からすぐに離れて流水で傷口を洗い流しましょう。下山後は医療機関を受診し手当を受けましょう。

毒蛇(マムシ・ヤマカガシ)

- 藪や茂みに入らない。
- 咬まれたら患部付近を縛り、速やかに医療機関を受診しましょう。

マダニ

- マダニに咬まれると、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、ダニ媒介脳炎、日本紅斑熱、つつか虫病、ライム病などの感染症に感染する危険があります。
- 肌の露出を避け、忌避剤(イカリジン・ディート等)を使用しましょう。
- 咬まれた時は自分で除去せず医療機関(皮膚科等)を受診しましょう。
- ダニが媒介する感染症は死亡例もあります。咬まれた時は数週間様子を見て、発熱等あれば必ず医療機関を受診しましょう。

クマ

- クマよけの鈴やラジオを携帯するなど、こちらの存在をクマに気づかせるようにしましょう。
- 大抵の場合はクマのほうから避けてくれますが、もし出くわしてしまった場合は、クマの目を見ながらゆっくりと後ずさりして距離を取り、絶対に背中を見せずに逃げないようにしましょう。
- 子連れのクマは大変危険です。見かけても絶対に近寄らないように!

毒キノコ

- 誤って毒キノコを食べ、食中毒を起こす事例が後を絶ちません。
- 外見で毒キノコと食用キノコを判別することは非常に困難です。
- 山でキノコは採らない、食べない!を徹底しましょう。

毒キノコ4原則

- 原則1 採らない!
- 原則2 食べない!
- 原則3 売らない!
- 原則4 人にあげない!

デングタケ
 食後30分程で嘔吐、下痢、腹痛など胃腸消化器の中毒症状が現れる。

ドクツルタケ
 日本で見られる中で最も危険な部類の毒キノコ。誤って食べると、死せることもある恐ろしいキノコです。

上月城 こうづきじょう

(別称: 荒神山上月城)

※本マップは主なルートの色付きで記載しています。



上月歴史資料館



皆田和紙
紙すき文化伝承館

上月城
登山口



見どころ
ポイント
01

見どころ
ポイント
02

見どころ
ポイント
04

見どころ
ポイント
05

見どころ
ポイント
03

見どころ
ポイント
01



麓の追悼碑

登山道脇には尼子勝久や山中鹿之助などの追悼碑が建てられています。

見どころ
ポイント
02



きゅうかく・やすみぐるわ
休郭

江戸時代に描かれた古絵図には「休郭」と記されています。

見どころ
ポイント
03



ビュースポット

利神城跡と上月の町を見渡せるポイントです。

見どころ
ポイント
04



ほりきり
堀切

尾根伝いに攻めてくる敵の進入を防ぐために作られた施設です。

見どころ
ポイント
05



山頂の供養碑

山頂には赤松政範をうやむやに供養碑が残されています。

西播磨の山城3兄弟



もみじまる 紅葉丸
ゆめのはまる 夢葉丸
びっしりまる 月光丸

至 資料館

至 大亀山城群



50m

※地理院タイル(標高タイル)を「Web等高線メーカー」サイトで作成

凡例

- 主な登山ルート
- P 駐車場
- トイレット